

4月も役立つ講座がいろいろ!

シングルマザーの会

◆4月7日(日) 13:30~15:30
 場所: 参画センター相談室
 参加費: 無料 託児: あり(要予約)

子育ておしゃべりサロン

◆4月11日(木) 10:00~12:00
 場所: 参画センター学習研修室1
 参加費: 無料 託児: あり(要予約)

摂食障がい家族の会

◆4月20日(土) 13:30~15:30
 場所: 参画センター相談室
 参加費: 無料

知ってる?

男女共同参画のキーワード

女性議員の割合

海外と比べて、日本は政治分野で女性の進出が遅れている。スイスの「世界フォーラム」の2018年版「男女格差報告」で、日本は調査対象となった149ヶ国のうち、政治分野は125位と低評価となっている。

2018年5月に「政治分野の男女共同参画推進法」が成立したにもかかわらず、擁立は進んでいない。17年時点では、地方議会のうち20%近くが女性議員のいない「女性ゼロ議会」になっている。都道府県議会を見るとゼロ議会はないが、1人のところが、山梨県、香川県、佐賀県となっており、残念ながら香川県が入っている。

町村議会では、「女性ゼロ議会」が約3分の1に当たる306にも上っている。「女性ゼロ議会」の割合が高い県は、青森県が48.8%で最も高く、次いで奈良県37.5%、沖縄県35.7%。続いて福島県、熊本県、鹿児島県、群馬県、山梨県、北海道、高知県となっている。

逆に、女性議員の割合が最も高いのは、都道府県別に見ると東京都で26.9%、次いで神奈川県20.4%、埼玉県20.2%となっていて首都圏に近いところである。

予告

5月 さんかく交流サロン

◆5月16日(木) 13:30~15:00
 内容: 「ぬり絵しながら楽しいおしゃべり」
 場所: 参画センター学習研修室2
 参加費: 100円 定員: 先着10人程

やさしい英語で男女共同参画を学ぶ

◆5月22日(水) 10:00~11:30
 内容: 「地域で出会う 外国の方とコミュニケーション!」
 講師: 高松トーストマスターズクラブ
 場所: 参画センター学習研修室3
 定員: 先着30人程
 参加費: 無料 託児: あり、(1週間前までに要予約)

転勤者とさぬき人のはじめまして講座

◆5月23日(木) 9:45~14:00
 内容: 「たかまつミライエ周辺の再発見! 散歩をしよう」
 場所: たかまつミライエ玄関集合
 定員: 先着30人程
 参加費: 昼食代実費



自治体別では、女性議員の割合が最も高いのは、神奈川県葉山町で53.8%、次いで大阪交野市50%、東京都清瀬市45%となっているので、参考にしたい。また、東京都23区の区議会でも女性議員がゼロの議会はない。

しかし、全国に772ある市議会では5%、743ある町議会では27%、183ある村議会では55%で女性議員がゼロなので、規模の小さな自治体ほど女性議員がゼロの割合が高くなる傾向があることがわかる。

平成最後となる統一地方選挙が4月にあるが、男女の候補者の数が出来る限り均等になることを目指すとした「候補者男女均等法」が成立して初めての大型選挙となることから、女性の候補者数や当選議員数も焦点になるだろう。野党では女性の候補者数は積極的に増やしていく対策が進んでおり、与党との差別化を図っている。重要課題は、女性が家庭との両立など抱えているという現実問題を乗り越えるための環境を整えていくことであり、それが女性候補者や議員を増やす効果的な対策となるのではないだろうか。

(参考資料: 朝日新聞、東京新聞、NHK NEWS WEB)

3月の行事から

3/13

やさしい英語で男女共同参画を学ぶ講座 外国からの観光客と会話をするためにII

参加者数: 19人 場所: 学習研修室3
 講師: 高松トーストマスターズクラブ
 2016年の瀬戸内国際芸術祭のDVDを視聴しながら、いろいろな場面での外国人に対応していくかを教えてもらった。
 (参加者の感想)「食事制限のある外国人の理解が深まった」「瀬戸芸や讃岐うどんを外国人に説明するのは大変だが、自分の好きな作品やうどんを紹介するフレーズを覚えて実際に使ってみたい」等



3/14

DV・ストーカー防止・対応講座 それって愛? DV・デートDV ~あなたなら 支援者ならこんな場合どうする?~

参加者数: 19人 場所: 学習研修室3
 講師: 貝原己代子さん(特定非営利活動法人さんかくナビ理事長)
 長年にわたりDV支援に携わっている講師に現状を話してもらった。当事者、支援者共に苦勞が多いのがよくわかった。
 (参加者の感想)
 「DV・デートDVの事例を挙げた話で非常にわかりやすかった」
 「支援者から現場の話が聞け、実態を知ることができて勉強になった」
 「子どもの頃から”自分は大切な人”との意識を育てることが大切だと思った」



笑顔いっぱい! 鉄道模型であそぼう!

参加者数: 780人 場所: 学習研修室1・2・3、ふれあい交流サロン
 主催: 高松鉄道模型同好会、徳島模型の鉄道会、桃太郎鉄道

16日、17日の両日とも親子連れで大変にぎわった。会場には、「Nゲージ」や「HOゲージ」のレールが敷かれていて、新幹線「はやぶさ」や貨物列車などの模型も走っていた。運転士の帽子をかぶり、自分でレバー操作をして電車を動かして楽しんでいる子もいた。
 土讃線を走った旧国鉄時代の「あしずり」をモデルに作られたミニ電車も運行。子どもたちは車両に乗って、にこにこしながら親に手を振っていた。
 次回は、8月中旬の予定。お楽しみに!

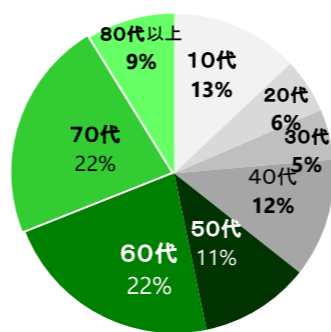


トピックス

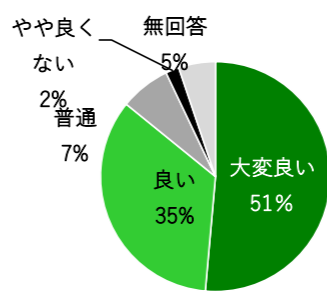
参画センター利用についてのアンケートから

◆調査期間: 平成30年10月25日 ~ 12月25日 ◆アンケート回答数: 216人

★あなたの年代は?



★男女共同参画センターを利用して どう思いますか?



★どのような目的で当センターを利用 されていますか?(複数回答可)①②

